

青 梅 市 の 統 計

平 成 3 0 年 度 版



青 梅 市

青 梅 市 の 統 計



青梅市章

昭和 26 年 10 月 1 日に制定。

「青」の文字を飛ぶ鳥に図案化し、梅のもようを配して市の飛躍発展を象徴したものです。

青 梅 市

青 梅 市 民 憲 章

昭和 51 年 11 月 1 日
市制施行 25 周年記念制定

小鳥が遊ぶ

緑深い野山

清流が岩をかみ

まちをつらぬく

澄みきつた空

黒い豊かな大地

遠い祖先からうけついで

歴史と文化がいきづくまち

それがわたしたちの青梅

そこに住む 市民みんなのしあわせと 活気にみちた
郷土をきずくために

- 1 木や花をたいせつにし 美しいまちをつくろう
- 2 とともに学びあい 心やからだをきたえよう
- 3 明るい家庭をつくり 若い力を育てよう
- 4 よく働き 豊かなくらしをともにしよう
- 5 協力し助けあい 住みよいまちにしよう



市 の 木 「す ぎ」
市 の 花 「う め」
市 の 鳥 「う ぐいす」



ま え が き



ここに平成30年度版「青梅市の統計」を刊行いたします。

この統計書は、青梅市の人口、産業、教育等各分野にわたり、基本的な統計資料を集録し、市勢の現況と発展の推移を紹介したものです。

市行政の把握に、各種行政施策の指針、さらに、学校、市民の皆様に広く活用していただければ幸いです。

本書の編さんに当たり、不備、不十分な点があるかと存じますが、今後、機会があるごとに改善し、充実させていきたいと存じます。

おわりに、本書の刊行に当たり、貴重な資料を提供してくださいました関係各位をはじめ、統計調査に御協力いただいた方々に対し、深く感謝するとともに、今後の御指導、御協力をお願い申し上げます。

令和元年12月

青梅市長 浜 中 啓 一

青 梅 市 民 の 歌

昭和36年11月11日市制施行10周年記念制定
吉岡敬一郎作詞 石井光旋律 下総皖一補修編曲

みたけのみどり さわやかに ほほ
えびあさーに まどあけて
ひかりをよべば きょうもまた おめにいきる よろこびが むね
いっぱい に あふれくる

1. 御岳のみどり さわやかに
ほほえむ朝に 窓あけて
ひかりを呼べば きょうもまた
青梅に生きる よろこびが
胸いっぱいにあふれくる
2. 昔を伝え いまもなお
調べははずむ おき(箴)の音
新たにおこす 産業に
青梅の夢は はてしなく
希望はまちに もりあがる
3. 青葉をうつす 多摩の水
もえたつ秋の 山もみじ
四季おりおりに 観光の
青梅の誇り 限りなく
明るい力 みちわたる
4. あす咲く花も 清らかに
かおれよみのれ 自治のさと
ゆくては楽し はつらつと
青梅を築く ものわれら
こころに幸が わきあがる

凡 例

1 資料の集録は、原則として令和元年5月に集録できる可能な限り最新のものを集録し、過去との対比を考慮し、過去数年の統計資料についても集録した。

2 各統計表は、特別の表示および注釈のない限り、数字は、青梅市を範囲とした。

また、年次とあるものは、1月から12月まで、年度とあるものは、4月から翌年3月までの1年間の状態を示している。

3 数字の単位は、各表とも左上に記したが、特別なもの、または項目ごとに異なるものは表頭内に掲げ、一見して明らかな単位は省略した。

4 各統計表の資料の出所および注釈を必要とする場合は、各表の下部に記した。

5 数字は、四捨五入したものがあつたため、総数とその内訳数の合計とは必ずしも一致しない場合もある。

6 各統計表の一般的な記号の用法は、次のとおりである。

「0, 0.0」…表章単位に満たないもの

「 x 」…数字が秘匿されているもの

「-」…皆無または該当数字のないもの

「△」…負数（減少したもの）

「…」…資料のないもの

7 地区別内訳は、次のように区分してある。

青梅地区（勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、
裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田）

長淵地区（駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町）

大門地区（吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺）

東青梅地区（東青梅、根ヶ布、師岡町）

新町地区（新町、末広町）

河辺地区（河辺町）

今井地区（藤橋、今井）

梅郷地区（畑中、和田町、梅郷、柚木町）

沢井地区（二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山）

小曾木地区（富岡、小曾木、黒沢）

成木地区（成木）

8 本書についての照会は、青梅市総務部総務契約課または各資料の出所まで。

総 目 次

I	面積・気象	1
II	人口	7
III	産業	55
IV	民生	89
V	教育・文化	113
VI	財政・税務	139
VII	建設・住宅	147
VIII	議会・選挙・職員	157
IX	上下水道・ガス	165
X	運輸・通信	169
XI	治安・消防	175

目次

I 面積・気象		2015年農林業センサス	
位置・地勢・沿革	3	(1) 農林業経営体数	62
地目別面積	4	(2) 組織形態別農業経営体数 (農業経営体)	62
降雨量	4	(3) 経営耕地面積規模別経営体数	62
平均気温	6	(4) 農産物販売金額規模別経営体数	62
II 人口		(5) 農業経営組織別経営体数	64
東京都の世帯と人口	9	(6) 耕地種類別経営耕地面積	64
市制施行後の人口	12	(7) 借入耕地	66
地区別人口と世帯数の推移	14	(8) 貸付耕地	66
年齢別(5歳階級)人口の推移	16	(9) 水稻作受託作業種類別経営体数	66
町丁別世帯と人口	18	(10) 環境保全型農業に取り組んでいる 経営体	66
年齢別男女別人口	28	(11) 主副業別農家数(販売農家)	66
外国人登録者数	29	(12) 専兼業別農家数(販売農家)	66
人口動態	30	(13) 耕地放棄地面積	67
国勢調査		(14) 保有山林面積規模別経営体数 (林業経営体)	67
(1) 世帯数および人口の推移	32	(15) 一世帯複数経営の世帯数 (農林業経営体)	67
(2) 昼間人口	33	(16) 農家別経営耕地面積	67
(3) 人口集中地区	33	商業	
(4) 配偶関係別15歳以上人口	34	(1) 商店数、従業者数、年間販売額の 推移	68
(5) 産業別就業人口の推移	36	(2) 従業者規模別商店数の推移	68
(6) 産業別年齢別15歳以上人口	38	(3) 従業者規模別商店数、従業者数、 年間販売額	68
(7) 常住地による従業地・通学地別15 歳以上人口	40	(4) 開設年別商店数	68
(8) 従業地・通学地による常住地別15 歳以上人口	42	(5) 年間商品販売額規模別事業所数、 従業者数、年間商品販売額	69
(9) 産業分類別従業上の地位別15 歳以上の就業者数	44	(6) 小売業売場面積規模別商店数	69
(10) 労働力状態別15歳以上人口	45	(7) 産業分類別商店数、従業者数	70
(11) 職業分類別15歳以上就業者数	46	工業	
(12) 世帯の家族類型別一般世帯	46	(1) 事業所数、従業者数、製造品出荷額 等の推移	72
(13) 一般世帯の世帯人員別世帯数、 世帯人員	48	(2) 従業者規模別事業所数、従業者数	74
(14) 世帯の家族類型、世帯主の年齢・ 男女別一般世帯数	50	(3) 産業分類別事業所の状況 (従業者30人以上の事業所)	74
(15) 住居の種類・住宅の所有関係別 一般世帯数、世帯人員、1世帯 当たり室数および1世帯当たり 延べ面積	52	(4) 産業分類別事業所の状況 (従業者4～29人の事業所)	76
III 産業		(5) 産業分類別事業所の状況 (従業者1～3人の事業所)	78
農業			
(1) 農家数および農家人口の推移	57		
(2) 経営耕地面積	57		
(3) 家畜等の種類別飼育農家数	57		
(4) 地区別農家数	58		
(5) 男女別年齢別農業就業人口	58		
(6) 農作物の種類別収穫経営体数	59		
(7) 果樹栽培経営体数、栽培面積	60		
(8) 農地転用状況	61		

事業所		主要死因別死亡数	104
(1) 産業分類別事業所数、従業者数の 推移	80	青梅市立総合病院患者数・料金収益	104
(2) 従業者規模別事業所数、従業者数	80	青梅市立総合病院科別患者数	106
(3) 産業分類別地区別事業所数、従業者数	82	青梅市立総合病院病床利用状況	106
(4) 地区別従業者規模別事業所数	84	乳幼児の健康診査受診状況	108
産業別常用労働者1人平均月間現金 給与額(東京都)	86	各種検診受診状況	108
中小企業振興資金等融資事業の状況	88	予防接種実施状況	110
消費者物価10大費目指数 (東京都区部)	88	市民相談	111
		各種相談等	112
IV 民生		V 教育・文化	
生活保護世帯・人員および保護率	91	学校数	115
労働力類型別被保護世帯数	91	幼稚園数・学級数・在園者数および教 員数(私立)	115
保護の開始、廃止の状況	91	各種学校数・生徒数および教員数	115
扶助種類別世帯数、人員	92	小学校数・学級数	116
障害者数	92	小学校学年別児童数	116
児童手当認定状況	92	小学校教員数	116
保育所の状況	93	中学校数・学級数	118
学童保育所の状況	93	中学校学年別生徒数	118
福祉センター利用状況	94	中学校教員数	118
地域保健福祉センター利用状況		高等学校数・生徒数および教員数	119
(1) 沢井保健福祉センター	94	平成30年度市立小・中学校児童・ 生徒数、学級数、教職員数	120
(2) 小曾木保健福祉センター	94	幼児・児童および生徒の年齢別発育平 均値(東京都)	124
社会福祉協議会会員数	95	小学校設置状況	126
シルバー人材センターの状況	95	中学校設置状況	126
国民健康保険給付状況	96	教育相談件数	127
国民健康保険加入状況	96	スクールソーシャルワーカー対応件数	127
国民健康保険税収納状況	96	市立各図書館利用状況	128
国民健康保険賦課額	97	市立各図書館蔵書数	130
後期高齢者医療保険加入状況	97	市民センター利用状況	132
後期高齢者医療保険料収納状況	98	市民会館ホール利用状況	133
国民年金適用状況	98	体育施設利用状況	134
国民年金受給権者数	98	総合体育館利用状況	136
福祉年金受給権者数	99	青梅市郷土博物館利用状況	136
交通災害共済加入状況	99	青梅市美術館観覧状況	137
交通災害共済見舞金支給状況	99		
市で管理する自転車等駐車場	100	VI 財政・税務	
住宅関連資金融資状況	100	会計別決算額(歳入)	141
公害苦情の件数	100	会計別決算額(歳出)	141
河川水質状況(1) 多摩川(御岳橋)	101	一般会計決算額(歳入)	142
(2) 多摩川(多摩川橋)	101	一般会計決算額(歳出)	143
(3) 成木川(両郡橋)	101	平成30年度一般会計予算額(歳入)の 対前年度比較	144
大気汚染測定状況	102	平成30年度一般会計予算額(歳出)の 対前年度比較	145
ごみ量およびし尿量(1) ごみ量	102	財政力指数	145
(2) し尿量	103	個人市民税所得階層別納税義務者数	146
居住地別市営火葬場使用状況	103	市税決算額	146
青梅市民斎場使用状況	103		
市内医療施設数およびベッド数	104		

Ⅶ 建設・住宅

公園	149	不良行為少年の行為別補導件数	178
公共賃貸住宅戸数	149	火災発生状況	178
橋数・橋延長および面積	149	救急車出動件数	178
種類別道路の延長および面積	150	原因別火災発生件数	180
道路の舗装状況	150	月別火災発生件数	180
幅員別道路の延長および面積	150	火災覚知状況	180
家屋総数	152	青梅消防署消防職員数	181
用途別家屋数(木造)	152	青梅消防署車両保有数	182
用途別家屋数(非木造)	152	青梅消防署消防自動車月別出動状況 (延台数)	182
着工住宅戸数	154	消防団の団員数・消防ポンプ等の状況	182
構造別着工建築物	154		
滅失建築物	154		
市街化区域・市街化調整区域	155		
用途地域別面積	156		

Ⅷ 議会・選挙・職員

市議会(本会議)開会状況	159
選挙人名簿登録者数	159
在外選挙人名簿登録者数	159
農業委員会委員選挙人名簿登録者数	159
投票状況	
(1)衆議院(小選挙区)議員選挙	160
(2)衆議院(比例代表)議員選挙	160
(3)参議院(東京都)議員選挙	160
(4)参議院(比例代表)議員選挙	160
(5)東京都知事選挙	161
(6)東京都議会議員選挙	161
(7)青梅市長選挙	161
(8)青梅市議会議員選挙	161
党派別当選者数	162
党派別得票数	163
職員数	164
職員平均経験年数	164

Ⅸ 上下水道・ガス

上水道の給水状況および普及状況	167
下水道普及率・水洗化率(世帯普及率)	167
都市ガスのガス管延長および販売量	168

Ⅹ 運輸・通信

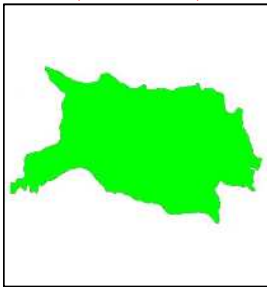
郵便局数	171
郵便物引受数	171
郵便物配達数	171
自動車登録台数	172
軽自動車等登録台数	172
駅別乗車人員	172

Ⅺ 治安・消防

交通事故発生状況	177
刑法犯の罪種別発生件数	177

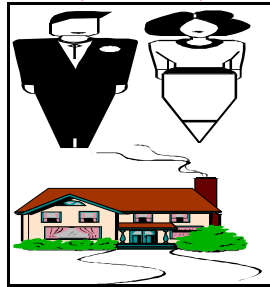
市民生活

面積
(31. 1. 1)



103.31km²

人口と世帯数
(31. 1. 1)



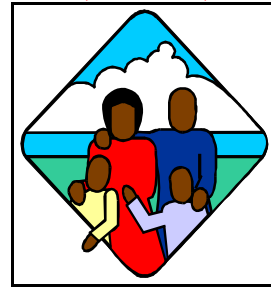
134,086人
63,142世帯

人口密度
(31. 1. 1)



1,298人/1km²当たり

1世帯当たり人口
(31. 1. 1)



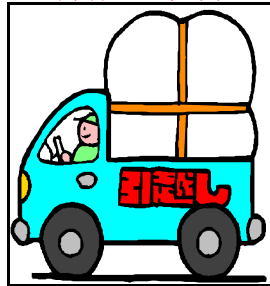
2.1人

転入人口
(平成30年中)



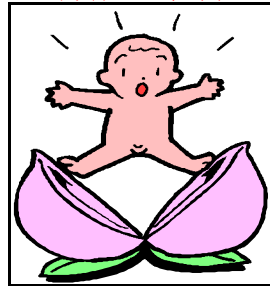
4,690人
(1日に12.8人)

転出人口
(平成30年中)



4,788人
(1日に13.1人)

出生
(平成30年中)



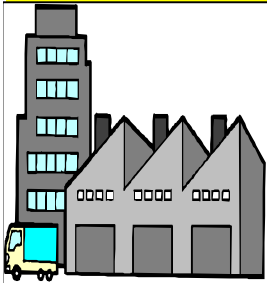
669人
(1日に1.8人)

死亡
(平成30年中)



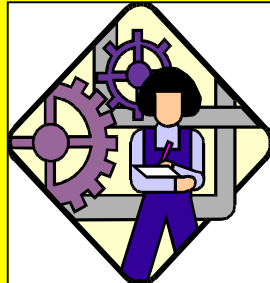
1,714人
(1日に4.7人)

工場数
(28. 12. 31)



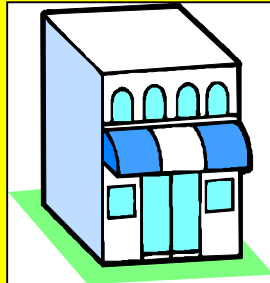
237事業所

工場従業者
(28. 12. 31)



7,370人
(1工場当たり31.1人)

商店数
(26. 7. 1)



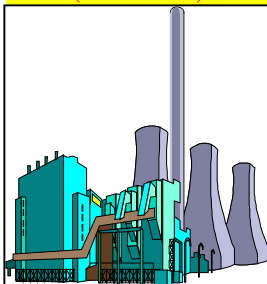
816事業所

商店従業者
(26. 7. 1)



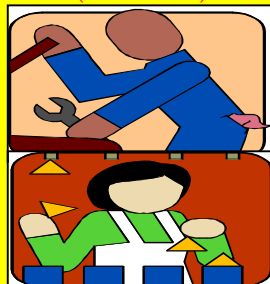
6,733人
(1店当たり8.3人)

事業所数
(28. 6. 1)



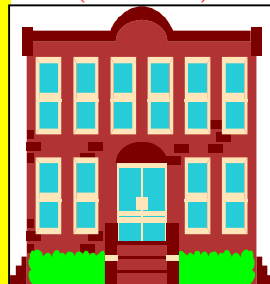
4,504事業所

事業所従業者
(28. 6. 1)



47,556人
(1事業所当たり10.6人)

小学校数
(30. 5. 1)



17校

小学生数
(30. 5. 1)



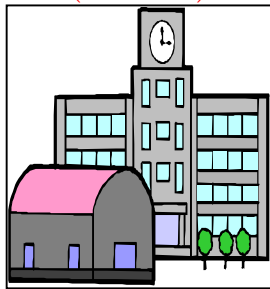
6,214人

小学校教員数
(30. 5. 1)



401人
(児童15人に1人)

中学校数
(30. 5. 1)



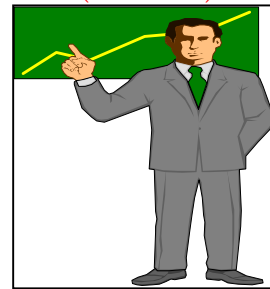
11校

中学生数
(30. 5. 1)



3,275人

中学校教員数
(30. 5. 1)



263人
(生徒12人に1人)

保育園数
(30. 3. 1)



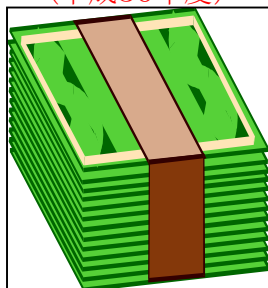
31園

幼稚園数
(30. 5. 1)



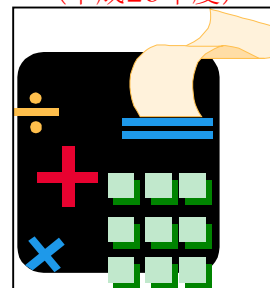
6園

当初予算額
(平成30年度)



50,200,000千円
(市民1人当たり374,387円)

市税決算額
(平成29年度)



20,299,089,584円
(市民1人当たり150,690円)

市職員数
(30. 4. 1)



1,487人
(市民90人に1人)

消防職員
(30. 4. 1)



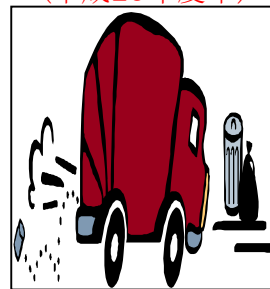
181人
(市民741人に1人)

上水道使用量
(平成30年度中)



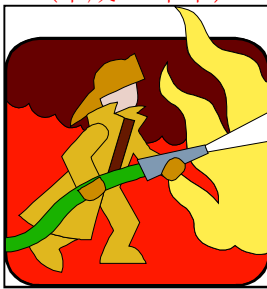
13,669,243m³
(1世帯1ヶ月18.0m³)

ごみ排出量
(平成29年度中)



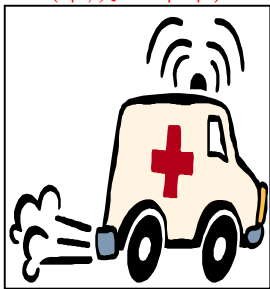
36,746t
(1人1日744g)

火災発生件数
(平成30年中)



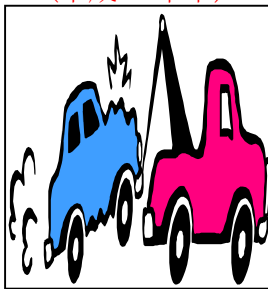
31件
(11.8日に1件)

救急車出動件数
(平成30年中)



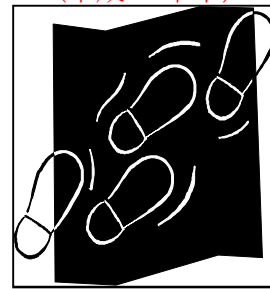
6,380件
(1日に17.5件)

交通事故発生件数
(平成30年中)



402件
(1日に1.1件)

犯罪発生件数
(平成30年中)



840件
(1日に2.3件)

